

1. 事業説明シート

<b>事業名</b>	道路事業[緊急道路整備改築事業(国補)]	<b>事業箇所</b>	甲斐市 神戸		<b>地区名</b>	(主) 韮崎昇仙峡線 (神戸工区)		<b>事業主体</b>	山梨県
------------	----------------------	-------------	--------	--	------------	-------------------	--	-------------	-----

**(1) 事業の概要**

**①課題・背景**  
 主要地方道韮崎昇仙峡線は、韮崎市の本町交差点から甲府市御岳町に至る、延長約20kmの幹線道路であり、昇仙峡へとつながる観光道路である。  
 本路線の甲斐市神戸地区は、雨量規制区間となっており降雨による通行止めや、落石倒木による通行止めも発生し、地元住民の生活にも支障が生じている。また、線形が悪く狭隘な区間が続いており、自動車のすれ違いも困難な状況となっている。このため、道路改良工事を実施し危険箇所、狭隘箇所の解消を図り、交通の安全を確保する必要がある。

**②整備目標・効果**

□主要目標 ○災害に強い道路の確保  
 危険度：落石等要対策箇所1箇所  
 損傷度等：通行止めの実績3回>2回(過去3年間)以上※  
 緊急輸送道路の指定：指定なし  
 自動車交通量 221台/12h(R3センサス)<3,428台(平日)以上※  
 ※評価基準値

□副次目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上  
 混雑時走行速度：38.1km/h>30km/h以下※  
 自動車交通量 221台/12h(R3センサス)<3,428台(平日)以上※  
 ※評価基準値

□副次効果 ○アクセス機能の維持  
 (通行止めによる迂回に2倍以上の時間が必要になる道路である)

**(2) 整備内容**

①整備内容 道路改良工 L=215m W=5.5(7.5)m  
 ②着手年度 令和5年度 ③完成見込年度 令和10年度  
 ④総事業費 約400百万円(国費222百万円(5.55/10)県費178百万円(4.45/10))  
 ⑤年度別の整備内容 (事業費)

令和5年度	用地取得・補償	7 百万円
令和6年度	道路改良工事	71 百万円
令和7年度	道路改良工事	81 百万円
令和8年度	道路改良工事	81 百万円
令和9年度	道路改良工事	80 百万円
令和10年度	道路改良工事	80 百万円

※記載内容は見込みであり、確定したものではない。

⑥既整備内容・期間・事業費  
なし

**(3) 事業の妥当性評価**

①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 妥当 妥当でない  
 ○   
 一般通行の用に供する県道で、極めて公共性が高い。

②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) ○   
 県道の改築であり、道路法第15条により県が行うべき事業である。

③経済妥当性 ○

総事業費	400 百万円	工期	R5 ~ R10	基準年	R5
経済効率性	費用	342 百万円	便益	390 百万円	
	建設費	324 百万円	走行時間短縮	332 百万円	
	維持管理費	18 百万円	走行経費減少	15 百万円	
			交通事故減少	5 百万円	
			その他※	38 百万円	
B/C			1.1		

※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益便益  
 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。

④事業実施・規模の妥当性 ○   
 現道拡幅の2車線改良としており事業規模は妥当である。

⑤整備手法の有効性 ○   
 現道敷地を有効活用し周辺への影響が少ない、経済性に優れた計画である。

⑥環境負荷等への配慮 ○   
 大規模な自然環境の改変ではないため、自然環境に対し想定される負荷は少ない。

⑦事業計画の熟度 ○   
 狭隘部の解消に対する地域住民の期待は大きく、道路改良に対する要望が強い。

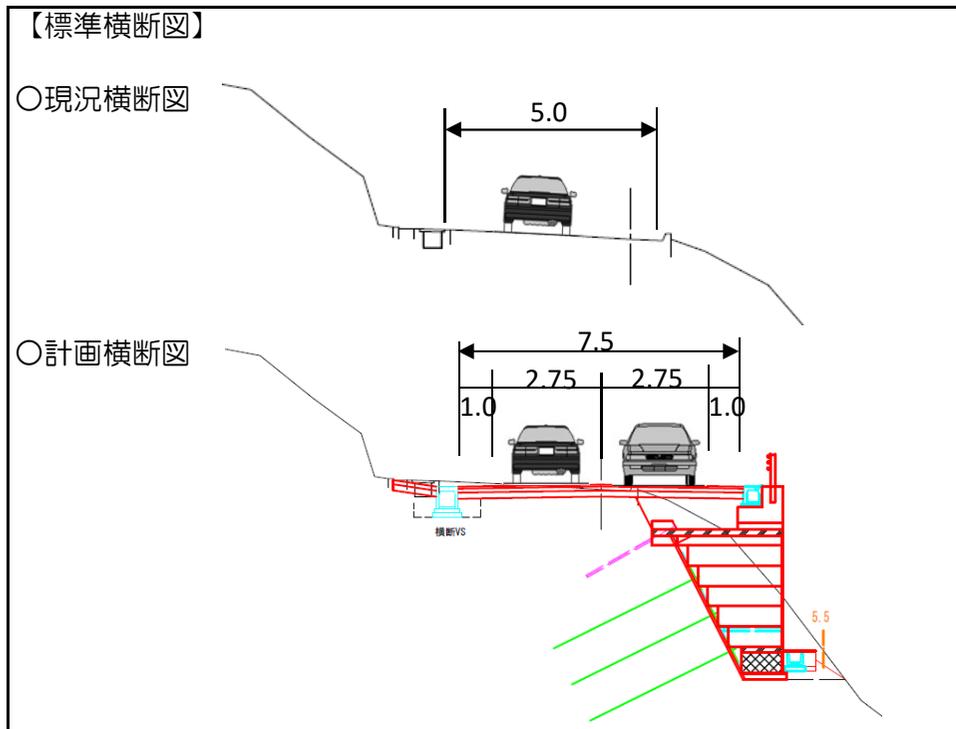
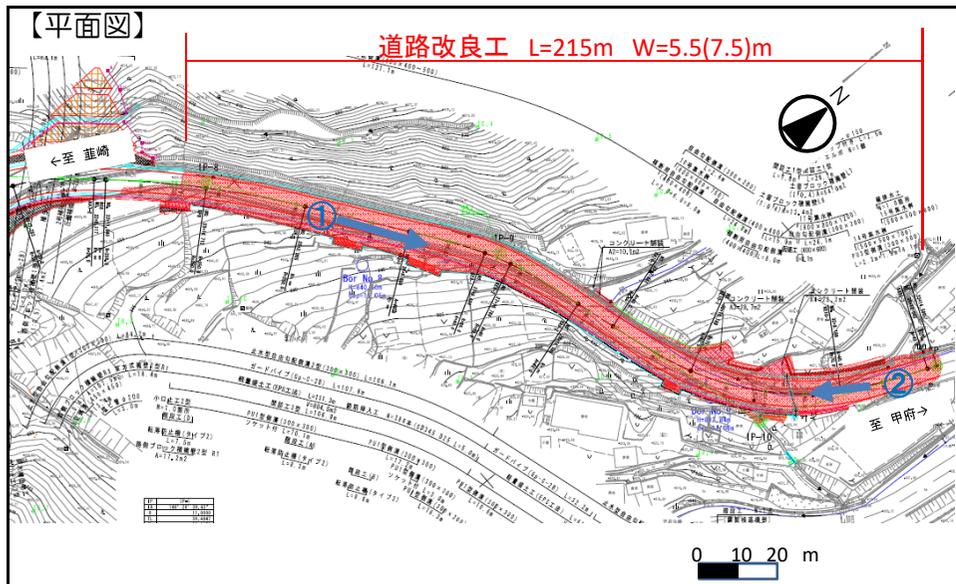
**総合評価** [貢献度ランク：a]

**(4) 事業位置図等**

凡例  
■ 今回事業評価箇所

道路改良工 L=215m W=5.5(7.5)m R5~R10

## 2. 添付資料シート



【写真①】



【写真②】

